



ひろせっ子たより

令和5年度 学校たより 第5号

令和5年7月21日発行

1学期終業式 校長の話

みなさんが登校してくるときから、たくさんのセミの鳴き声が聞こえています。夏本番です。今日は終業式。71日間の1学期が終わります。5月8日から、新型コロナウイルス感染症が5類になり、いろいろな活動が制限なくできるようになりました。



参観会や運動会では、みなさんの様子をたくさんのおうちの方に見ていただくことができました。豊岡南小学校にはひろせっ子が元気に活動する姿や明るい声、笑顔があふれています。本当にうれしいです。

1年生のみなさんは、この4か月で、学校となかよし、先生となかよし、そして1年生の友達だけでなく他の学年の友達ともなかよしになりました。どの子も自己紹介がとても上手で、感心しました。

1年生のみなさんは、トイレのスリッパの整とんも上手です。みんなが気持ちよく生活できるよう、一人一人が頑張っています。



2年生のみなさんは、生活科で学区探検に行きました。野菜畑、郵便局、給食センター、スーパーやお店屋さんなどを、まず自分の目でしっかり見て、その後タブレット端末に記録していました。育てている野菜がたくさん実を付けました。休み時間には生き物探しに夢中です。生活科の活動を通して、地域の施設や生き物・野菜への興味関心が広がっています。



3年生のみなさんは、社会科見学で磐田市の様々な施設に行き、磐田市の有名な場所について知りました。総合的な学習の時間では、大豆や落花生、海老芋を植え、大切に育てています。

また、外国語活動では、ALTの先生と英語で楽しくコミュニケーションをとっています。新しく始まった教科の学習に一生懸命に取り組んでいます。



4年生のみなさんは、クラブ活動の時間になると、いち早く活動場所に行き、5・6年生の人たちと楽しそうに活動をしています。国語や学級活動の話合いでは、自分の考えに理由をつけて発表しています。

タブレット端末を使っての文字入力が速くなり、自分の考えを目で確かめながら書き進めています。タブレット端末の活用がすっかり上手になりました。



5年生のみなさんは、委員会活動を大変真面目に行いました。6年生と協力して活動しているおかげで、ひろせっ子の学校生活はスムーズで充実しています。メダカの成長に興味をもち、観察している姿を見かけました。メダカの成長から生命の不思議さを味わいました。



家庭科で学習したクッキングやソーイングを、夏休みに大いに家庭で実践しましょう。

6年生のみなさん、ひろせっ子が1学期間事故なく登校できたのはみなさんの頑張りがあったからです。安全確認をして横断歩道や道路を渡ったり、列の間が開いてしまったときには声を掛けたり待ってくれたりしました。優しく頼もしい6年生です。体育では水泳実技指導の先生からストリームラインやカエル足の仕方を教わり、泳力をぐんと伸ばしました。



1学期もたくさんの「考える花」「笑顔の花」「きたえる花」が咲きました。これは、みなさん一人一人が夢（目標）をもち、頑張っているからです。素晴らしいです。

さて、いよいよ明日から楽しみにしている夏休みです。今年の夏休みにどんなことに挑戦したいですか。目標（頑張りたいこと）は、決まりましたか。37日間の夏休み、自分のため、家族のために、ぜひ、たくさんの挑戦、いろいろな体験をしましょう。夏休み中のみなさんの挑戦を先生方は応援しています。



最後に、「自分の命は自分で守る」。みなさんの命はかけがえのないたった1つの命です。夏休み中、「おうちの人との約束」をしっかり守って、4つのなし（「事故なし・けがなし・病気なし・悪いことなし」）で、心も体も健康で楽しい夏休みを送りましょう。

8月28日、2学期始業式で、夏休みの思い出をたくさん抱えた元気いっぱいみなさんに会えるのを楽しみにしています。以上でお話を終わります。

～お知らせ～



- ・ 新型コロナウイルス感染症が5類になって、初めての休みとなります。夏休み中も、これまで同様「感染防止」を第一に考え、「うつらない・うつさない」生活を心掛けるようお願いいたします。
- ・ 既にお伝えしたとおり、8月14日（月）・15日（火）は閉庁日となります。学校内に教職員は不在となります。両日における子供に関する緊急の連絡は、午前8時30分から午後5時15分まで磐田市教育委員会へ（電話：0538-37-2760）お願いします。
- ・ 課題を調べたり、理解を深めたりする一助として、子供たちはタブレットを活用するかもしれません。学校では「**端末は学習のために使用する**」という大原則のもと、使用方法（視聴内容・使用時間）や、情報モラル（インターネットに載っているものをコピーし、そのまま自分の作品にしない）などについて指導しました。
御家庭でも今一度、親子で使用方法について話し合う機会を設けるとともに、端末を適切に使用しているか、折を見て確認をよろしく申し上げます。